

小海高等学校生活指導係発行

節電・節水にご協力を！

電力供給については全国的な規模で懸念がされています。社会情勢や将来のことを考えることも大切ですが、その前に「節約することの大切さ」を知り、それを実践していくことも大切です。身の回りでも節電を心掛けましょう。各クラスでも担任の先生から話があったと思いますが、使用していない教室や廊下等の電気はこまめに消しましょう。最近暑くなってきて3階の各教室では扇風機が使用される時期になってきました。今週誰もいないのに扇風機が「強」で首を振っていることがありました。使用するのはいけません、使用した人は使用後責任を持って「切」にして下さい。これからは水道の使用も多くなってきます。節電・節水に協力をして下さい。

清掃しっかりやっていますか？

ゴミを少なくする工夫をしていますか？

校舎内を回っているとゴミが気になります。落ちているゴミもそうですが、ゴミ箱の中のゴミも気になります。気になるのはその量です。

「1日でこれだけたまったのか？」教室以外の学習室やトイレでこのように思われる場所がいくつかあります。「1日でたまったのだとするとゴミの量が多すぎる」ことになり「1日でたまったわけではないのなら毎日の清掃でゴミ捨てがされていない」ことになります。

1学年通信に「トイレットペーパーで手を拭かないように」ということが載っていました。トイレットペーパーで手を拭くこと自体が使用方法が違いますが、全員がハンカチを使えばゴミの量を減らすことが出来ます。そうすることで時間と費用が節約できます。ひとりひとりの心がけで節約が出来るのです。

ゴミ捨てや清掃や整頓はきちんと毎日行いましょう。学習室の机の中にはゴミがあることがあります。そういうことに気づき、気づいたら片付けることが出来るのも「生きる力」のひとつです。

登下校時のお願い

登下校時にイヤホンをして歩いてくる、あるいは自転車に乗ってくる生徒を目にします。みなさんはそのようにして危険を感じませんか？最近のイヤホンは高性能なのでしょうが？周りの音は聞こえているのでしょうか？私も最近通学路の巡視で後ろから車で近づいているにもかかわらず、全く避けてくれない生徒に出会いました。その生徒はイヤホンをしていました。音楽を聴くことは自由ですが、交通法規を守れない・危険を回避できないのであれば、イヤホンをとって歩いてください。自転車は歩行者以上に危険です。

イヤホンをしている歩行者あるいは自転車通学の生徒諸君が思わぬ行動をして、自動車を運転している人が事故を起こしてしまったら諸君はいったいどうしますか？その責任は少なからず歩行者や自転車にもあります。そのようなことのないように登下校時は十分注意してください。

登下校時に歩いている間と自転車に乗っている間は
周りの音が聞こえるようにしておくこと！